

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 崎村陽子、真柄彰、村岡幹夫、工藤由里、 栢森良二、山本智章、林千治、山本通子、佐藤豊	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

この講義では、一般的にリハビリテーションの対象となる疾患の概要とその症状、およびリハビリテーションを行う上で必要な評価方法を概説し教授する。さらに、それぞれの疾患におけるリハビリテーションの方法の概要を理解することを目標とする。本講義は、これから学習するそれぞれの専門領域の最も基礎になるものであり、十分に学習し理解することが必須のものである。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	脳血管障害	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
2	その他脳疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
3-4	脊髄・脊椎疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
5	リウマチとその近縁疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
6	小児疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
7	神経・筋疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
8	末梢神経疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
9	骨・関節疾患	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
10	外傷	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
11	内部疾患	心疾患・呼吸器疾患の疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
12	内部疾患	糖尿病・高血圧症等の疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義
13	末梢循環障害・切断	疾患概念・障害・評価・リハビリテーション	講義

【評価方法】

出席状況と定期試験から評価する

【履修上の留意点】

特になし

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	リハビリテーション医学テキスト	三上真弘他	南江堂	2000年 5300円